



平成28年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年10月7日

上場会社名 株式会社 小島鐵工所
 コード番号 6112 URL <http://www.kojimatekko.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年10月7日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 名

(氏名) 児玉 正蔵
 (氏名) 田中 教司

TEL 027-343-1511

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年11月期第3四半期の業績(平成27年12月1日～平成28年8月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年11月期第3四半期	1,247	△9.5	△52	—	△39	—	△49	—
27年11月期第3四半期	1,378	30.9	△93	—	△78	—	△79	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年11月期第3四半期	△4.94	—
27年11月期第3四半期	△7.93	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
28年11月期第3四半期	3,179		787		24.8	
27年11月期	3,659		865		23.7	

(参考)自己資本 28年11月期第3四半期 787百万円 27年11月期 865百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年11月期	—	—	—	2.50	2.50	
28年11月期	—	—	—	—	—	
28年11月期(予想)	—	—	—	—	—	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注1) 27年11月期配当金の内訳 特別配当2円50銭
 28年11月期の配当 未定

3. 平成28年11月期の業績予想(平成27年12月1日～平成28年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,800	△11.4	△60	—	△50	—	△60	—	△6.00

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年11月期3Q	10,035,647 株	27年11月期	10,035,647 株
② 期末自己株式数	28年11月期3Q	42,593 株	27年11月期	41,940 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年11月期3Q	9,993,325 株	27年11月期3Q	9,993,943 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時期において、四半期財務諸表に対する四半期レビューが実施中であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	5
(4) セグメント情報等	5
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
(6) 重要な後発事象	6
4. 補足情報	6
(1) 生産、受注及び販売の状況	6
(2) 生産設備、減価償却、研究開発費の推移	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社の主製品である油圧プレス機は、形状、能力、機能のほか、納期、一台当たり金額もそれぞれ異なる個別受注生産でありますので、月単位での売上は一定しておらず、季節の変動によるものでもなく、納期的、金額的なバラツキにより売上の変動が大きく、また、当社製品が大型機械ゆえ、設計・生産着手から納品・据付まで平均して1年程度を要するため、受注から売上計上まで相当期間のズレが生じてしまうのが当社事業の特性であります。

このような事業の特性を持つ当社におきまして、売上計上につきましては一部工事進行基準を適用いたしておりますが、当第3四半期累計期間における売上高につきましては、受注残の消化は着実に推移しましたが、低調な受注を反映し前年同期（13億78百万円）を1割程下回る12億47百万円の計上に止まりました。

利益面につきましては、生産管理の強化を始め経費全般に亘り節減に努めていること等で、当第3四半期累計期間純損益は、損失範囲ではありますが、前年同期四半期純損失（79百万円）から当第3四半期純損失49百万円へと改善することができました。

受注環境につきましては、一定の引き合いはあるものの、景況感の悪化から国内外の顧客において発注サイクルの長期化傾向が続いており、更には、同業者間競争が激しいことから勢い価格競争に発展する事例が多く、想定通りの営業展開が困難な状態が続いている現況下にあります。当第3四半期累計期間の受注高は、前年同期（15億56百万円）を下回る10億18百万円に止まり、受注残高につきましても、前年同期末（15億5百万円）から9億18百万円へと減少しております。厳しい受注環境が続いておりますが、現在、交渉継続中である鍛造業界向けの大型案件をはじめ、引き合いが浮上している中小型案件の成約に向け努力し、一層の受注増加を目指しているところであります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期の財政状態については、資産合計は、前事業年度末に比べ、4億80百万円減少し、31億79百万円となりました。これは主として、現金及び預金が4億73百万円減少したことによります。

負債合計は、前事業年度末に比べ、4億1百万円減少し、23億92百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金が1億53百万円、前受金が1億13百万円、その他（預り金）が99百万円減少したことによります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ、78百万円減少し7億87百万円となりました。これは主として、利益剰余金が74百万円減少したことによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年1月12日に公表した通期の業績予想については、平成28年10月7日(当決算短信の開示と同日)に「業績予想の修正に関するお知らせ」を公表しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第2四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第3四半期累計期間において四半期財務諸表への影響額はありません。
該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年11月30日)	当第3四半期会計期間 (平成28年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,588,807	2,115,296
受取手形及び売掛金	324,192	288,461
原材料	37,275	35,145
仕掛品	9,221	66,021
その他	36,488	13,786
流動資産合計	2,995,983	2,518,712
固定資産		
有形固定資産		
賃貸不動産（純額）	232,117	215,929
その他（純額）	338,515	365,373
有形固定資産合計	570,632	581,302
無形固定資産	51,913	42,682
投資その他の資産	41,300	37,113
固定資産合計	663,846	661,099
資産合計	3,659,829	3,179,811
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	576,677	423,435
短期借入金	1,530,000	1,530,000
リース債務	18,403	18,357
未払法人税等	15,840	1,320
前受金	231,200	117,665
賞与引当金	-	23,000
工事損失引当金	4,132	7,250
その他	183,150	48,394
流動負債合計	2,559,405	2,169,423
固定負債		
リース債務	57,975	44,219
退職給付引当金	73,619	77,658
その他	103,191	101,243
固定負債合計	234,787	223,121
負債合計	2,794,192	2,392,544
純資産の部		
株主資本		
資本金	501,782	501,782
資本剰余金	5,373	5,373
利益剰余金	357,432	283,054
自己株式	△5,714	△5,783
株主資本合計	858,874	784,427
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,762	2,838
評価・換算差額等合計	6,762	2,838
純資産合計	865,637	787,266
負債純資産合計	3,659,829	3,179,811

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年8月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年8月31日)
売上高	1,378,761	1,247,598
売上原価	1,264,730	1,113,787
売上総利益	114,030	133,811
販売費及び一般管理費	207,892	185,812
営業損失(△)	△93,861	△52,000
営業外収益		
受取利息	40	106
受取賃貸料	46,764	46,764
為替差益	344	-
その他	8,287	3,682
営業外収益合計	55,437	50,552
営業外費用		
支払利息	17,369	17,291
不動産賃貸費用	20,547	20,712
為替差損	-	328
その他	2,119	205
営業外費用合計	40,036	38,538
経常損失(△)	△78,460	△39,987
特別損失		
廃棄物処理費用	-	8,254
特別損失合計	-	8,254
税引前四半期純損失(△)	△78,460	△48,242
法人税等	746	1,151
法人税等合計	746	1,151
四半期純損失(△)	△79,206	△49,393

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

〔セグメント情報〕

当社は、プレス機械のメーカーとして単一の事業を営んでおります。従いまして、セグメント情報の記載を省略しております。

〔関連情報〕

1. 製品及びサービスに関する情報

前第3四半期累計期間（自 平成26年12月1日 至 平成27年8月31日）

（単位：千円）

	プレス	その他の機械工事	合計
外部顧客への売上高	1,344,208	34,553	1,378,761

当第3四半期累計期間（自 平成27年12月1日 至 平成28年8月31日）

（単位：千円）

	プレス	その他の機械工事	合計
外部顧客への売上高	1,074,115	173,483	1,247,598

2. 地域に関する情報

前第3四半期累計期間（自 平成26年12月1日 至 平成27年8月31日）

（単位：千円）

日本	アジア	米国	その他	合計
852,864	520,021	3,274	2,602	1,378,761

（注）有形固定資産はすべて国内に所在しており、該当事項はありません。

当第3四半期累計期間（自 平成27年12月1日 至 平成28年8月31日）

（単位：千円）

日本	米国	中東	欧州	アジア	合計
576,931	340,336	203,340	113,748	13,243	1,247,598

（注）有形固定資産はすべて国内に所在しており、該当事項はありません。

3. 主要な顧客に関する情報

前第3四半期累計期間（自 平成26年12月1日 至 平成27年8月31日）

顧客の氏名又は名称	売上高（千円）
Hyundai Steel Company	228,430
Hyundai Motor Company	190,300
丸紅(株)	155,020

当第3四半期累計期間（自 平成27年12月1日 至 平成28年8月31日）

顧客の氏名又は名称	売上高（千円）
(株)パシフィックソーワ	337,900
Advanced Motal Industries	203,340
河西工業(株)	111,360

〔報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報〕

前第3四半期累計期間（自 平成26年12月1日 至 平成27年8月31日）

該当事項はありません。

当第3四半期累計期間（自 平成27年12月1日 至 平成28年8月31日）

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象
該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況
製品別売上高・受注高・受注残高

(単位：千円未満切捨表示)

製品別		前第3四半期累計期間 (第115期)		当第3四半期累計期間 (第116期)		増 減	
		金額	%	金額	%	金額	%
製 品 売 上 高	プレ ス	1,344,208	97.5	1,074,115	86.1	△270,093	△20.1
	その他の機械工事	34,553	2.5	173,483	13.9	138,930	402.1
	合 計	1,378,761	100.0	1,247,598	100.0	△131,163	△9.5
	(うち輸出)	(525,897)	(38.1)	(670,667)	(53.8)	(144,770)	(27.5)
受 注 高	プレ ス	1,551,960	99.7	1,017,058	99.9	△534,902	△34.5
	その他の機械工事	4,821	0.3	1,457	0.1	△3,364	△69.8
	合 計	1,556,781	100.0	1,018,515	100.0	△538,266	△34.6
受 注 残 高	プレ ス	1,505,764	100.0	918,444	100.0	△587,320	△39.0
	その他の機械工事	—	—	—	—	—	—
	合 計	1,505,764	100.0	918,444	100.0	△587,320	△39.0

(2) 設備投資、減価償却、研究開発の推移

設備投資、減価償却、研究開発費の推移については、開示の重要性が乏しいため、記載を省略しております。